

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	演習1（実習）
科目基礎情報					
開設学科	放送芸術科	コース名		開設期	前期
対象年次	1年次	科目区分	必修	時間数	240時間
単位数	8単位	授業形態	実習		
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。スタジオ、放送機材を使用する。				
担当教員情報					
担当教員	中山 計介、富田 広幸、根岸 史人、田中光雄、森 謙次郎、杉山 貴光、宮川 佳己、保坂 美貴、佐々木 真希子			実務経験の有無・職種	有・放送業務
学習目的					
各コースの実習を通して、様々な職業を経験し、自分に合ったコース、職業を見つけるのが狙いである。 映像制作に携わる各分野の仕事の楽しさを実際に体験しながら学んでいく。					
到達目標					
将来仕事としてやっていきたい職業を体験し、後期から選択するコースを決定する。 後期より本格化する番組制作に向けて、番組制作における各コースの役割・仕事内容をそれぞれが理解する。					
教育方法等					
授業概要	各コースの役割仕事内容をプロ機材を使いながら、学んでいく。 この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。 撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク）を、折に触れて指導する。				
	キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。 毎授業のレポートで評価する				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	60%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	40%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を各個人が理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
2回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
3回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
4回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
5回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
6回	0-セッション実習（カメラ、照明、音声、編集、美術、制作）		カメラ・照明・音声・編集・美術・制作の仕事を理解し、役割・基礎スキルを身に付ける。		
7回	グループ実習（ENG、フィールド、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）		身に付けた基礎スキルをもとにグループ実習を行い、集団作業の楽しさ難しさを学ぶ。		
8回	グループ実習（ENG、フィールド、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）		身に付けた基礎スキルをもとにグループ実習を行い、集団作業の楽しさ難しさを学ぶ。		
9回	グループ実習（ENG、フィールド、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）		身に付けた基礎スキルをもとにグループ実習を行い、集団作業の楽しさ難しさを学ぶ。		
10回	グループ実習（ENG、フィールド、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）		身に付けた基礎スキルをもとにグループ実習を行い、集団作業の楽しさ難しさを学ぶ。		
11回	グループ実習（ENG、フィールド、ポストプロダクション、美術・照明、スタジオ実習）		身に付けた基礎スキルをもとにグループ実習を行い、集団作業の楽しさ難しさを学ぶ。		
12回	選択実習（プレコース選択）		選択したコースの役割・仕事を理解し、後期選択するコースを決定する。		
13回	選択実習（プレコース選択）		選択したコースの役割・仕事を理解し、後期選択するコースを決定する。		
14回	選択実習（プレコース選択）		選択したコースの役割・仕事を理解し、後期選択するコースを決定する。		
15回	選択実習（プレコース選択）		選択したコースの役割・仕事を理解し、後期選択するコースを決定する。		